

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演 題：未知の生理活性ペプチドへの挑戦

講 師：寒川 賢治 先生

国立循環器病研究センター 研究所長

日 時：平成27年5月14日(木)

18時40分～20時40分

場 所：M&Dタワー9階 大学院講義室4

講義趣旨：

生体のホメオスタシスの維持には、複雑かつ巧妙な情報伝達系が存在し、その破綻が種々の疾患の発症等に繋がる。我々はその解明へのアプローチの一つとして、未知の生理活性ペプチド(ホルモン)の探索・発見を進めている。新規ペプチドの探索は容易ではないが、その発見は大きなbreakthroughに繋がる。本講演では未知のペプチドへのチャレンジとして、ナトリウム利尿ペプチド(ANP, BNP, CNP)やグレリンを中心に紹介したい。

Cloning and sequence analysis of cDNA encoding a precursor for human atrial natriuretic polypeptide Nature, Vol.309, 724-726 (1984)

Ghrelin is a growth-hormone-releasing acylated peptide from stomach. Nature. 1999 Dec 9;402(6762):656-60.

【連絡先】細胞生理学分野 竹田 秀(内線5156)